



## FLUTE

### 高殿 幸 YUKI TAKADONO

滋賀県立石山高等学校音楽科フルート専攻卒業。武蔵野音楽大学音楽学部フルート専攻卒業。在学中、オーケストラ、ウィンドアンサンブルの選抜メンバーとして演奏会に出演。東京コンセルヴァトアール尚美ディプロマコースフルート専攻修了。同学院主催の演奏会、日本フルート協会主催デビューリサイタル、滋賀県での新人演奏会、若手作曲家による作品発表演奏会他、多数の演奏会に出演。A・リード指揮での吹奏楽演奏会や、真島俊夫率いる吹奏楽団でも演奏してきた。

2003年、札幌に移住。札幌市民ロビーコンサート、札幌フルート協会やハイメス(北海道国際音楽交流協会)、札幌音楽家協議会による演奏会(海外公演を含む)等に出演。フルートアンサンブルグループ「フルートレボリューションfrom 札幌」では編曲や台本作成などもこなす。ピッコロからコントラバスフルートまで使用し、オーケストラ、室内楽、ソロと幅広く活動中。

フルートを松山克子、伊藤公一(元京都市交響楽団首席フルート奏者)、佐伯隆夫(武蔵野音楽大学教授)、一戸敦(元読売日本交響楽団首席フルート奏者)の各氏に、室内楽をR・バート、中川良平の各氏に、アナリーゼ(演奏解釈)を伊藤康英氏に師事。ペーター=ルーカス・グラーフ氏のマスタークラスでは、氏より高い評価を受ける。

札幌フルート協会常任理事。ハイメス・アーティスト会員。札幌音楽家協議会会員。演奏活動の傍ら、後進の指導にも当たる。

2007年京都市立芸術大学音楽学部を首席で卒業。卒業に際し音楽学部賞・京都音楽協会賞を受賞。(公財)ロームミュージックファンデーションの奨学生として、アメリカ・ボストン音楽院に3年間留学。現在札幌市在住。

2009年イタリア国際打楽器コンクールマリンバ部門第1位受賞。2010年米国南カリフォルニアマリンバコンクール優勝。2013・2014年札幌市民芸術祭奨励賞受賞。第31回日本管打楽器コンクールマリンバ部門第1位および文部科学大臣賞・東京都知事賞を受賞。平成30年度第28回道銀芸術文化奨励賞(音楽部門)受賞。2012年沓野勢津子ソロCD「子供の領分」をリリース。NHK-FM「リサイタル・ノヴァ」にマリンバソロで出演。

東京シティフィル管弦楽団、札幌交響楽団とソリストとしてマリンバ協奏曲を共演。

南カリフォルニアパーカッションフェスティバル(アメリカ)、ゼルツマン・マリンバ・フェスティバル(アメリカ)、いずみホール主催現代音楽演奏講座(大阪)にて講師を務める。

日本クラシック音楽コンクール予選・本選、全日本吹奏楽連盟主催吹奏楽コンクール・ソロ&アンサンブルコンテスト、北海道打楽器協会主催新人オーディション、ハイメスコンクール管弦打楽器部門、札幌市民芸術祭新人音楽会にて審査員を務める。

京都市立芸術大学音楽学部非常勤講師、札幌大谷大学芸術学部音楽学科非常勤講師、ドルチェ音楽教室講師、マリンバメーカー「こほろぎ社」アーティスト。

## MARIMBA

### 沓野 勢津子 SETSUKO KUTSUNO



## PIANO

### 鎌倉 亮太 RYOTA KAMAKURA

北海道教育大学札幌校芸術文化課程卒業及び、同大学大学院修士課程修了。フィンランド国立シベリウス音楽院へ留学。2006年札幌市民芸術祭大賞、2013年NHK旭川放送局賞、三浦洋一賞、2019年道銀芸術文化奨励賞を受賞。

ピアニスト、指揮者として活動の幅を広げ、2008年より、室内楽グループkuhmo'zを結成、全国各地で演奏会を実施し、札幌コンサートホールkitaraでのリサイタル公演を含め公演数は30回以上を重ねる。その他、ピアノ協奏曲の弾き振り、オペラコレペティトリアなど活動は多岐に渡る。

北海道二期会において2013年に「不思議の国のアリス」、2014年に「ショパン」(いずれも北海道初演)、2017年に「不思議の国のアリス」(8重奏版北海道初演)の指揮を務める。また、札幌コンサートホールkitara主催オペラ「ヘンゼルとグレーテル」において、2017年~2018年の間に計3回の指揮を務める。PMF2019プレミアムコンサートにおいてC.エッセンバッハ指揮の下、マーラー作曲交響曲第8番「千人の交響曲」の合唱指揮を務めた。

ピアノを水野亜樹子、陣内尚子、梅本実、二宮英美歌、水田香、Jarmo Eerikainen、Martti Rautio各氏に師事。室内楽を内田暉、安永徹、市野あゆみ、Alexander Semetsky各氏に師事。

現在、札幌大谷大学芸術学部音楽学科准教授。北海道教育大学札幌校、光塩学園女子短期大学、各非常勤講師。

